

平成30年度 第23回通常総会

2018年04月24日

去る、4月24日(火)ニューウェルシティ宮崎に於いて『第23回通常総会』が開催された。

総会は佐藤専務理事の司会で進行し、冒頭、挨拶に立った増田会長は協会が建築工事の発展を目指し、会員企業の建築技術や安全性の一層の向上、公共施設の保全等を通じた地域貢献活動に取り組んでいることを説明。一方で業界に於ける最大の課題は「人」であり、建築工事業の社会的評価の向上や魅力ある業界の構築が協会の使命であると強調。若者や女性が夢を持って建築に取り組める環境づくりが必要であり、そのためにも「従来活動はもとより、青年部及びチームラポールの活動を前面に打ち出し、結果に繋げていきたい」と述べた。

また、「建築を通じた県民の安全・安心の確保」と「担い手の中長期的な育成・確保のための適正な利潤の確保並びに働き方改革の推進」を今期の目標に掲げ、「品質の高い建築工事に取り組むと共に、まちづくりや環境問題など社会的ニーズにも的確に対応していきたい」と述べ、協会事業に対する会員の一致団結を呼び掛けた。

《 増田会長挨拶 》



引き続き、議長に金丸宜裕氏・副議長に甲斐宏昌氏を選出。

以下の2議案について審議し、満場一致で承認可決された。

- ①平成29年度事業報告ならびに収支決算について
- ②平成30年度事業計画ならびに収支予算案について

最後に、根井副会長が閉会の言葉を述べ、通常総会は滞りなく終了した。

総会終了後には、宮崎県県土整備部の担当者を講師に招いて
【建築基準法の一部を改正する法律案】
【宮崎県及び市町村が取り組む木造住宅耐震化推進事業】
【営繕工事の於ける入札時積算数量書活用方式】
等についての講習会が行われた。

《講習会》



その後、場所を移して懇親会が催され、宮崎県の河野県知事らも参加された。

《河野県知事》



《懇親会》



(記事: 青年部広報委員会)